

株式会社 千趣会 第62期 中間決算説明会

Copyright SENSHUKAI Co.,Ltd. All Rights Reserved.

2006年7月27日

株式会社 千趣会



BELLE MAISON

目次

1. 2006年 中間期業績について
2. 中間期までの当初計画対比
3. 2006年度 中間期トピックス
4. 中期経営計画進捗状況
5. 2006年度 通期連結業績予想
6. 2006年度 下期の主な取組み

2006年度 中間期業績について

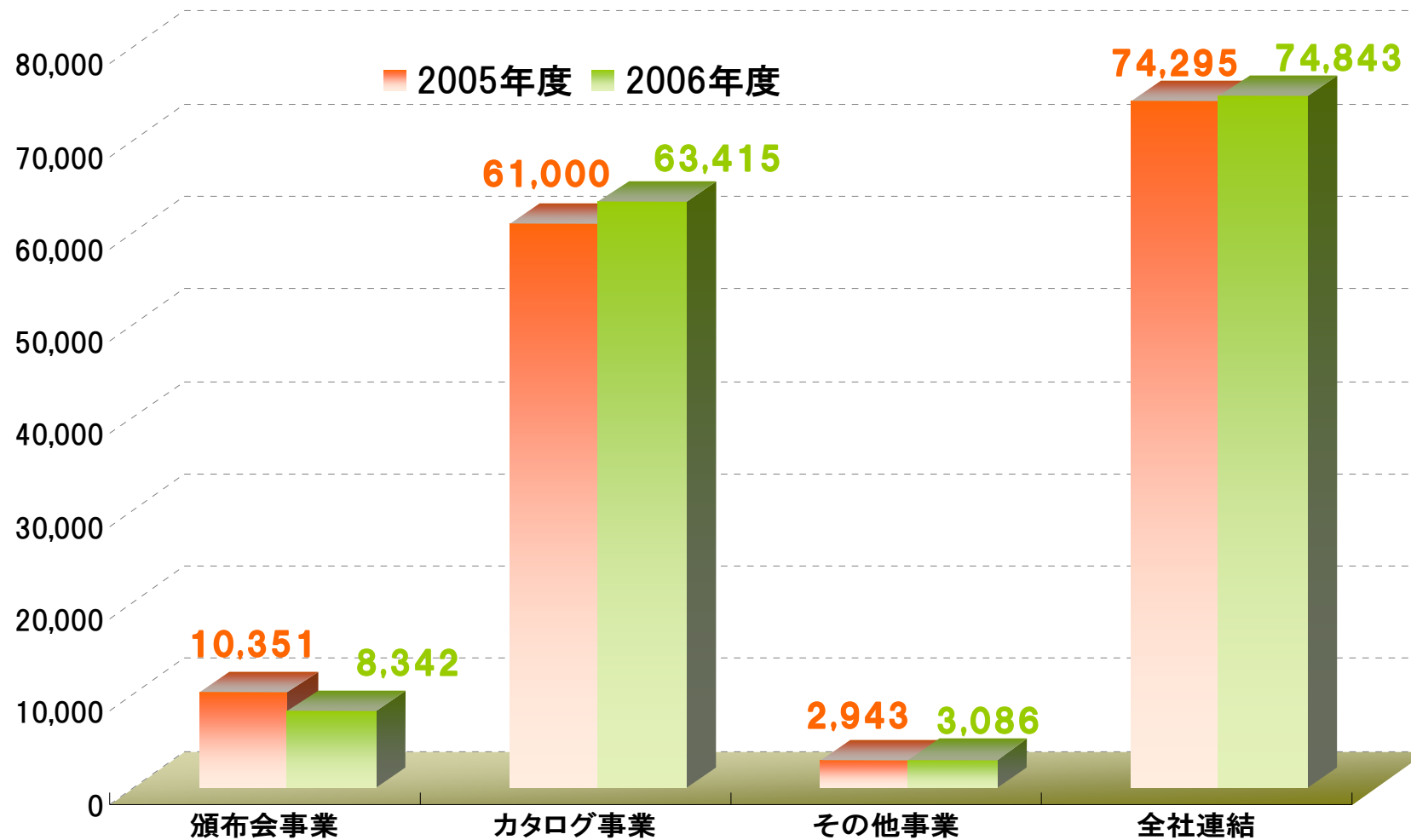
2006年度中間期連結決算損益（対前年）

単位：百万円

	2005年度 中間期	売上比	2006年度 中間期	売上比	差額	対前年 増減率
売上高	74,295	-	74,843	-	548	0.7%
総原価	38,659	52.0%	38,075	50.9%	-583	-1.5%
売上総利益	35,635	48.0%	36,767	49.1%	1,132	3.2%
販管費	33,854	45.6%	34,238	45.7%	383	1.1%
営業利益	1,780	2.4%	2,529	3.4%	748	42.0%
経常利益	1,979	2.7%	2,579	3.4%	600	30.3%
当期利益	-605	-0.8%	2,035	2.7%	2,640	-

セグメント別売上高（対前年中間期）

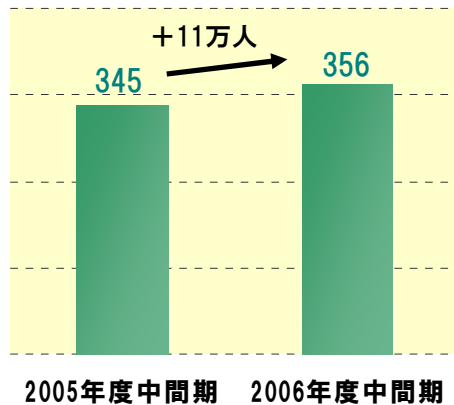
(百万円)



カタログ事業売上増加要因

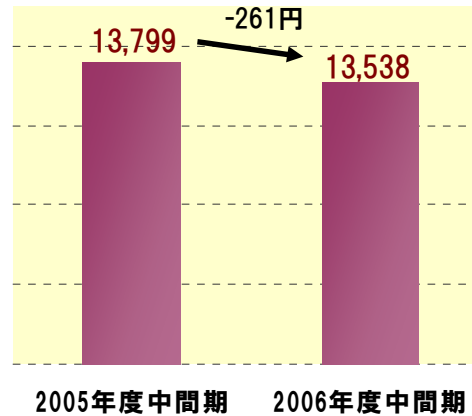
実効会員数

(万人)



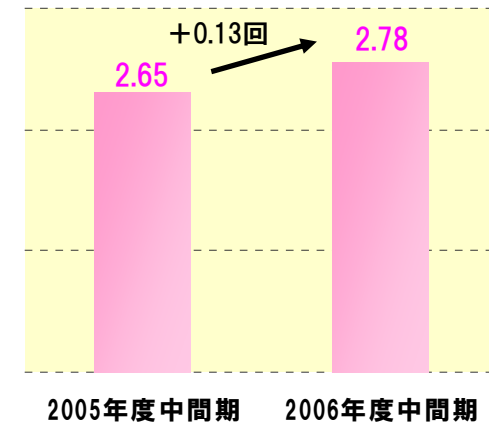
客単価

(円)



受注頻度

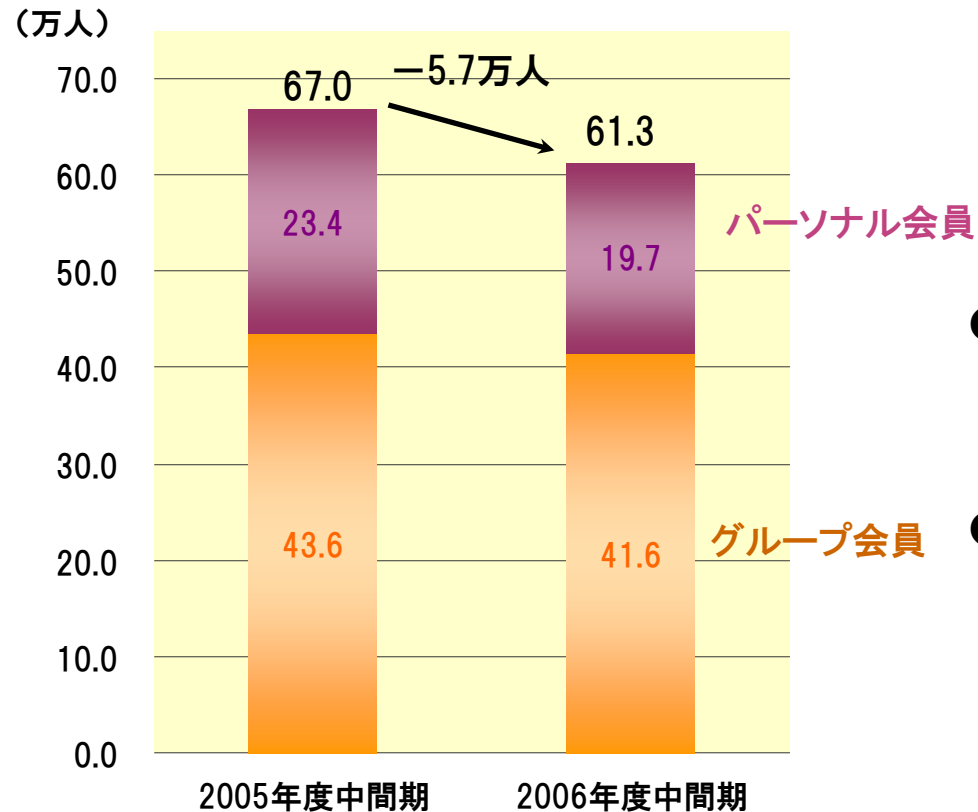
(回)



- ✓ 継続率アップによる実効会員数増
- ✓ 客単価は減少したが、受注頻度増により年間の受注金額も回復基調
- ✓ 春夏・夏媒体好調
 - ・ファッション春夏・夏媒体
「私たちの暮らす服」対前年約17億増、「ファッションプラス」対前年約9億増
「スタイルノート」対前年約6億増
 - ・リビング春夏・夏媒体
「私たちの住まいと雑貨」対前年並み、「新:生活館」対前年約15億増

頒布事業売上減少要因

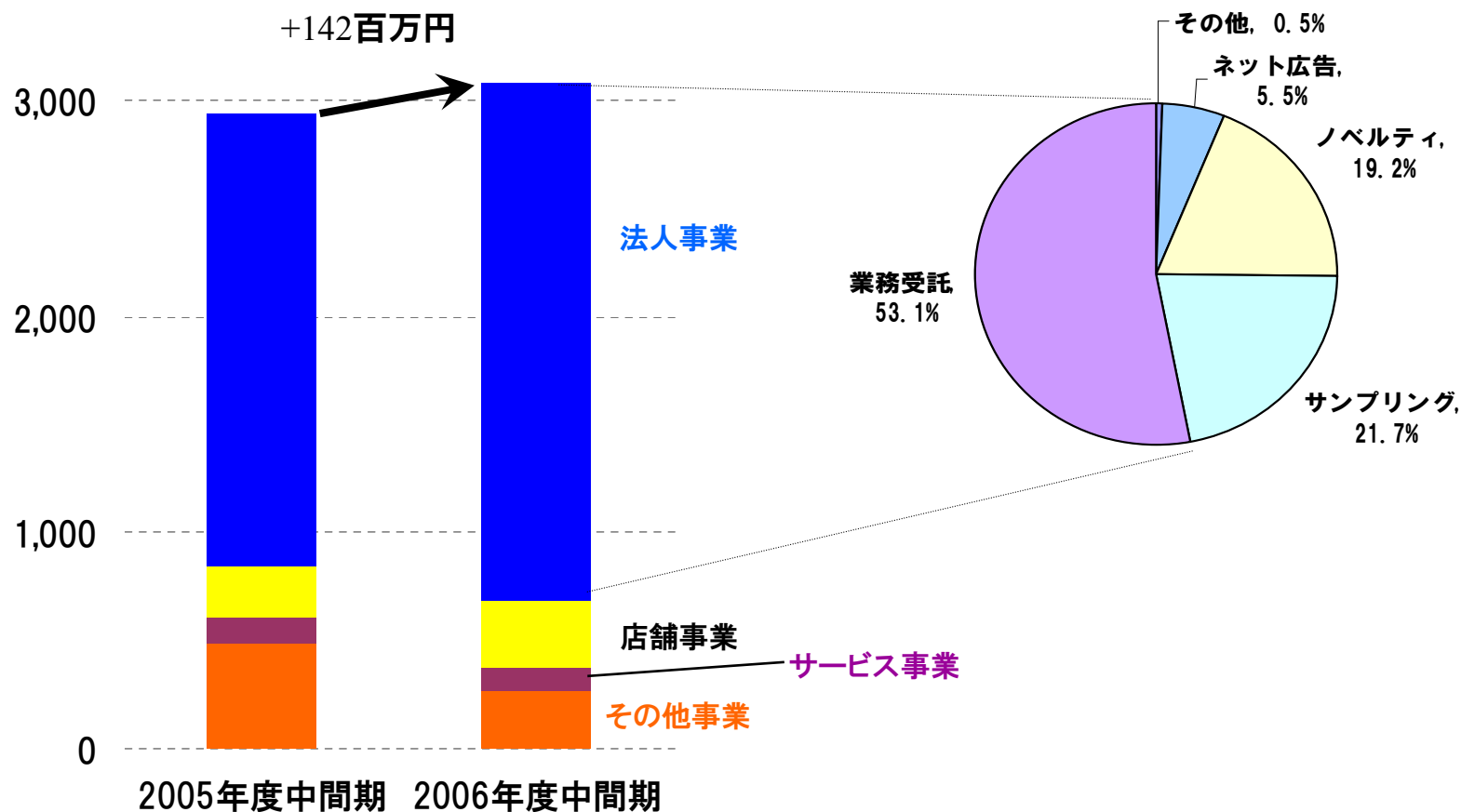
会員数推移



- マンスリー会員の減少
キャンペーン等による新規会員獲得未達
特にパーソナル会員の減少が大きい。
- 受注単価の減少
新商品の売上の対計画減など。

その他事業の売上増要因

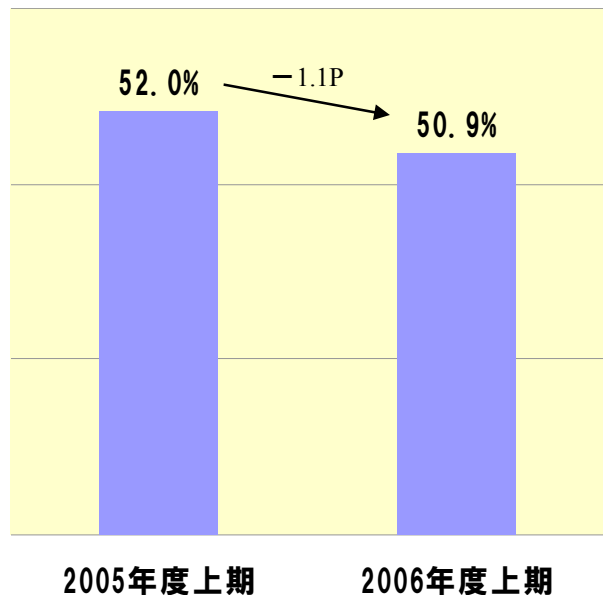
(百万円)



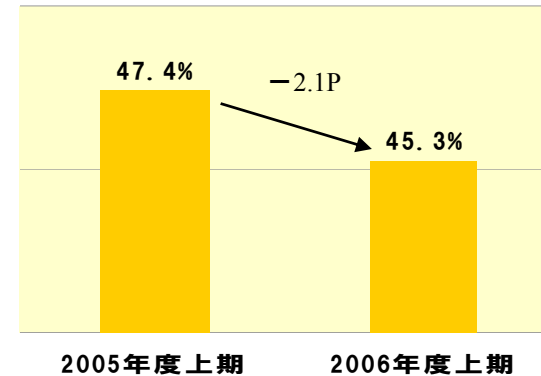
●法人事業のうち業務受託、サンプリングの売上増

総原価率の状況

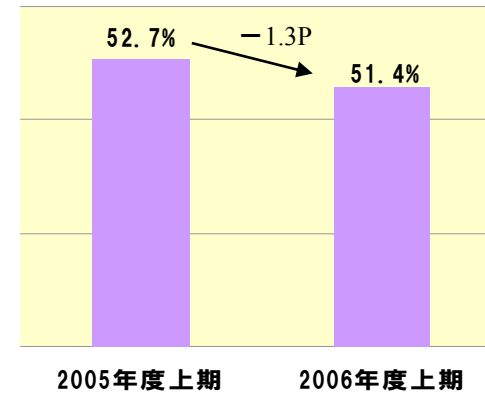
連結



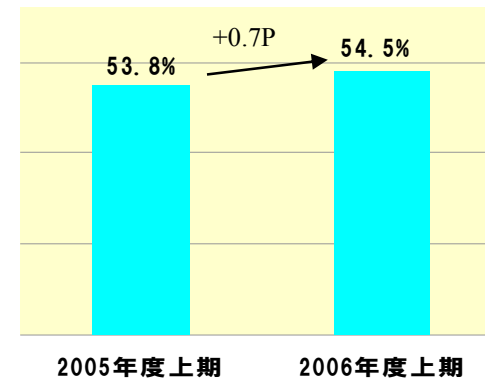
頒布会事業



カタログ事業

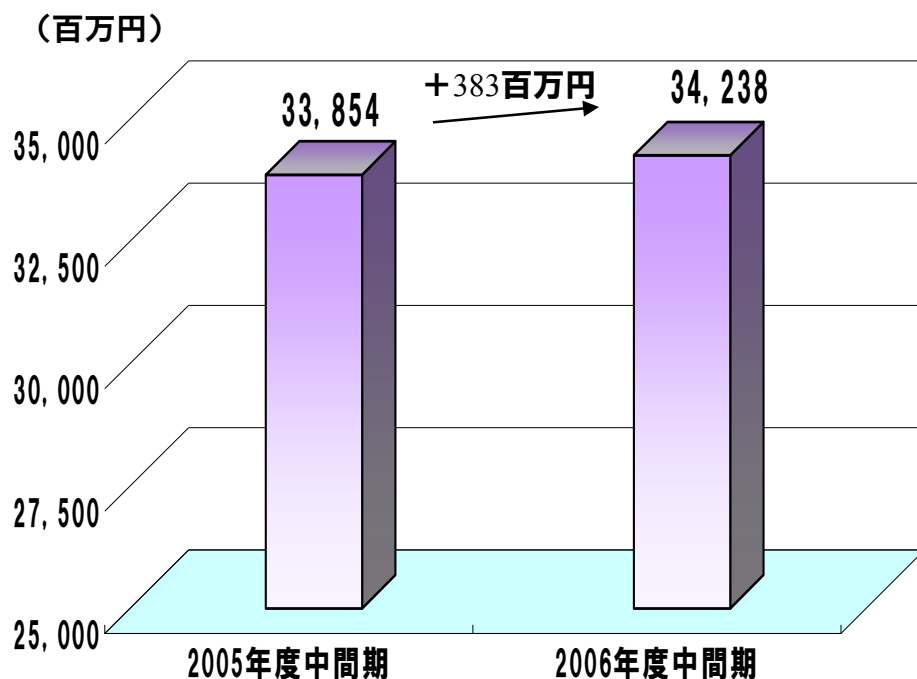


その他事業



- 頒布事業 料理本ヒットによる仕入原価低減
- カタログ事業 価格バリエーションの充実による仕入原価低減及び評価損減による総原価率減
- その他事業 原価率の高い業務受託の売上増に伴う原価率増

販管費増減内訳



	(百万円)
媒体関連費用	-413
販売促進費	-360
賃借料	235
支払手数料	469
その他増加費用	452
合計	383

- 印刷部数減による印刷費減
- ベルメゾンポイント費用減
- 新規賃借物件増
- 外部委託手数料増による支払手数料増

中間期までの計画対比（対当初計画）

単位：百万円

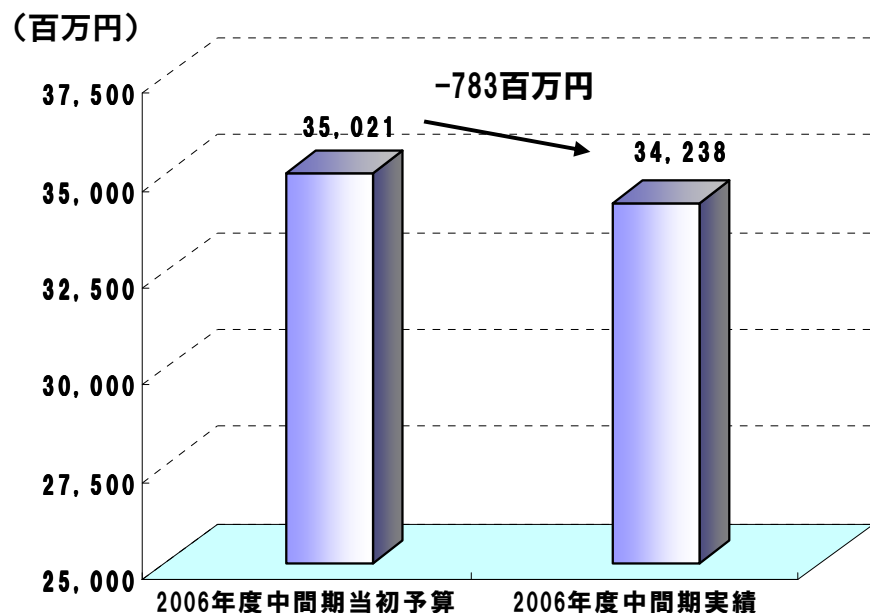
	2006年度上期 当初計画	売上比	2006年度上期 実績	売上比	差額	対当初 増減率
売上高	74,500	-	74,843	-	343	0.5%
総原価	37,578	50.4%	38,075	50.9%	497	1.3%
売上総利益	36,921	49.6%	36,767	49.1%	-154	-0.4%
販管費	35,021	47.0%	34,238	45.7%	-783	-2.2%
営業利益	1,900	2.6%	2,529	3.4%	629	33.1%
経常利益	1,900	2.6%	2,579	3.4%	679	35.7%
当期利益	1,600	2.1%	2,035	2.7%	435	27.2%

原価率・販管費増減内訳（対当初予算）

原価率

○バーゲン及びFax・Webバーゲン売上増による原価率増
 （特にファッション関連→ブランドセールなど）

販管費



	(百万円)
媒体関連費用	-387
その他削減費用	-396
合計	-783

○送料単価減によるカタログ送料減及び印刷・制作単価減による媒体費減
 ○各管理費削減

2006年度中間期トピックス

1.新カタログ創刊

「Jfill (ジェイフィル)」

ジュエリーのカタログ 年2回発行

「シューズパーク」

靴専門の総合カタログ 年4回発行



2.新サイトオープン

「エディテ」

ネット限定セレクトショップ

「モバコレ」

DeNAとの合併会社による

携帯電話専用

ファッション系ショッピングサイト



中期経営計画（2005年～2007年）進捗状況

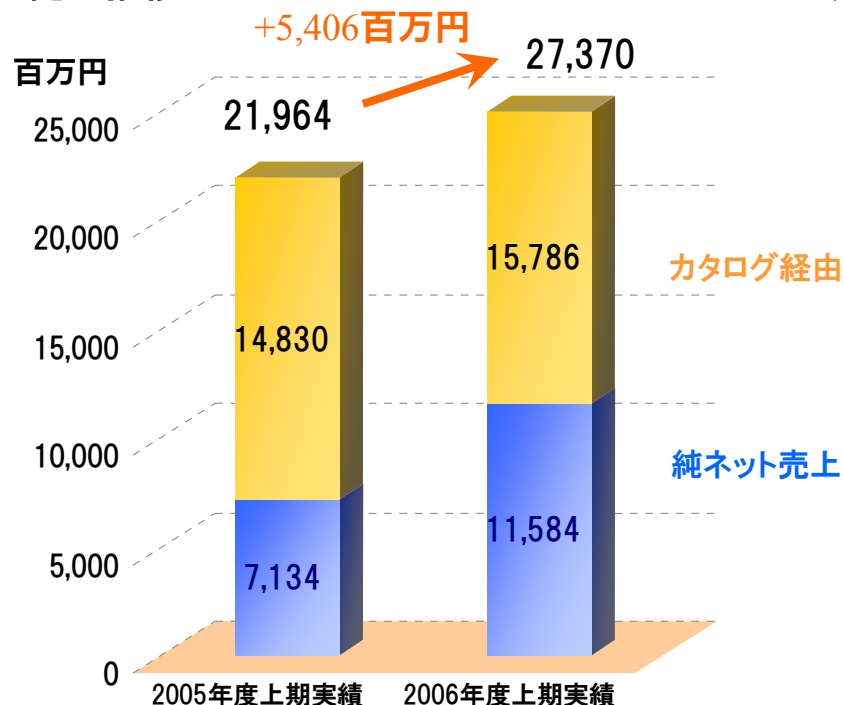
SCMの推進（各指標状況）

	2005年度 実績	2006年度 中間期実績	改善度	2007年度 中計目標	
物流関連費比率低減	直取LT	70.5日	72.4日	→	45日
	国内間接LT	26日	29日	→	25日
	即時供給率	78.4%	78.3%	→	85.0%
	荷分れ率	137.5%	141.6%	→	130.0%
総原価率低減	在庫回転率	4.8回	4.5回	→	7.0回
	輸入比率	66.1%	69.5%	↗	70.0%
	直取比率	11.7%	14.3%	↗	15.0%

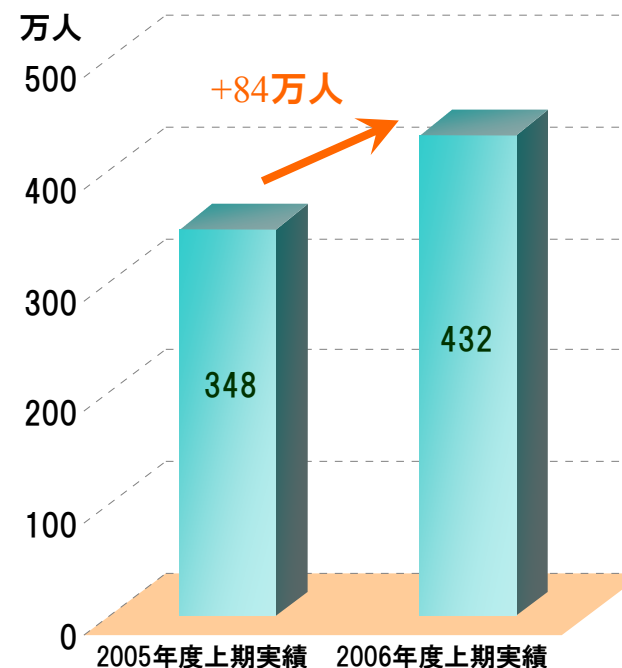
- 今期から直接海外取引商品のLTのデータの取り方を変更しております。加重平均でのデータ計算を行っております。
- 荷分れ率悪化の理由ですが、今期より在庫あり商品に関しては顧客満足向上のため即時出荷を行っているためです。
- 在庫回転率悪化の理由ですが、即時供給率向上のため海外生産分の秋冬在庫の早期入荷によるものです。

ネット売上と顧客基盤の拡大について

ネット売上推移



会員数推移



顧客基盤拡大

- 20代→カタログ「プチベルメゾン」による新規獲得を目指したが減少傾向のため当面Web・携帯を中心とした施策に変更。
- 40代→発刊した40代向けカタログ「Rashisa(ラシサ)」「Luxe Living(リュクスリビング)」の売上好調、また「私たちの暮らす服」が新規獲得、継続率アップに貢献。

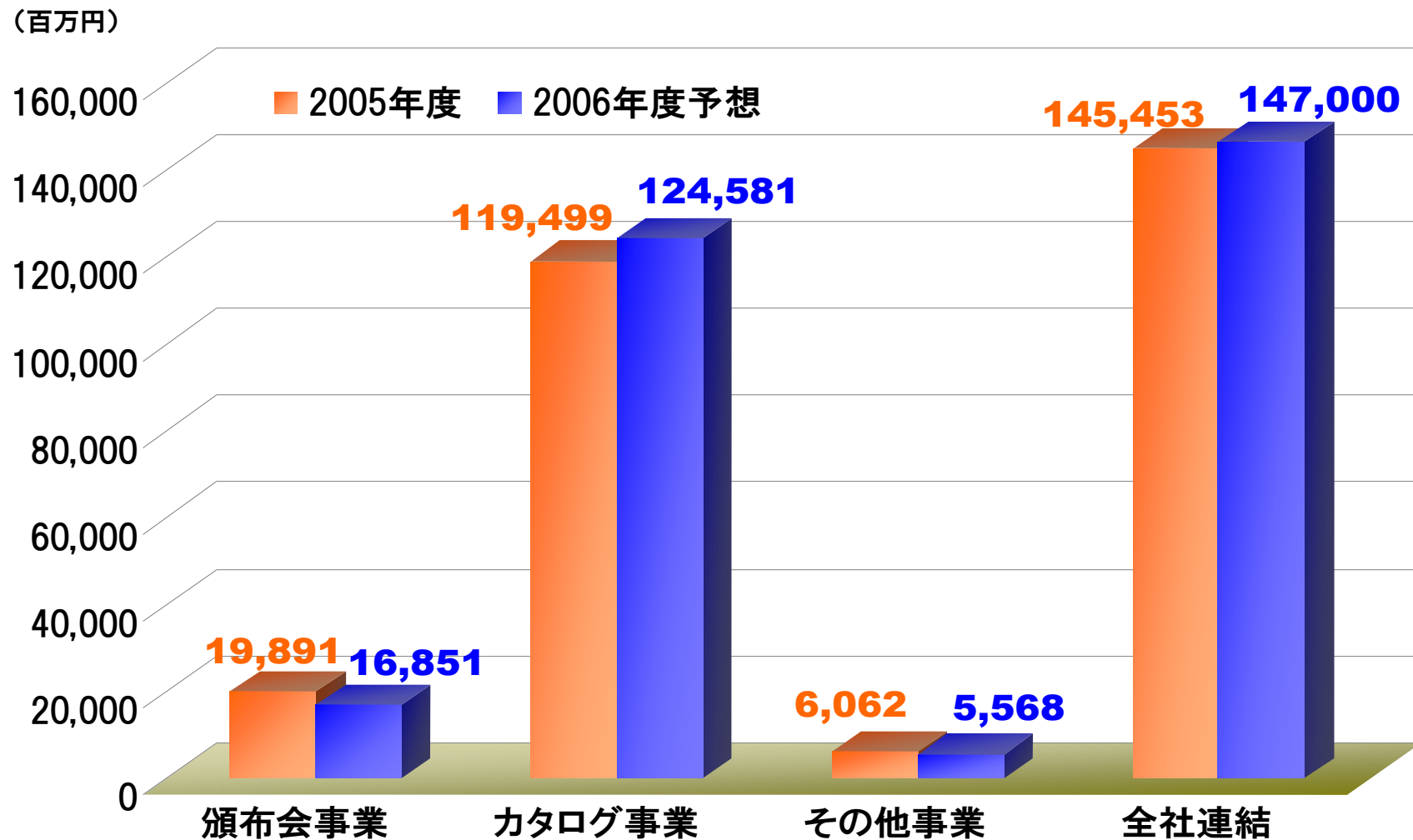
2006年度 通期連結業績予想

2006年度連結決算損益予想（対前年）

単位：百万円

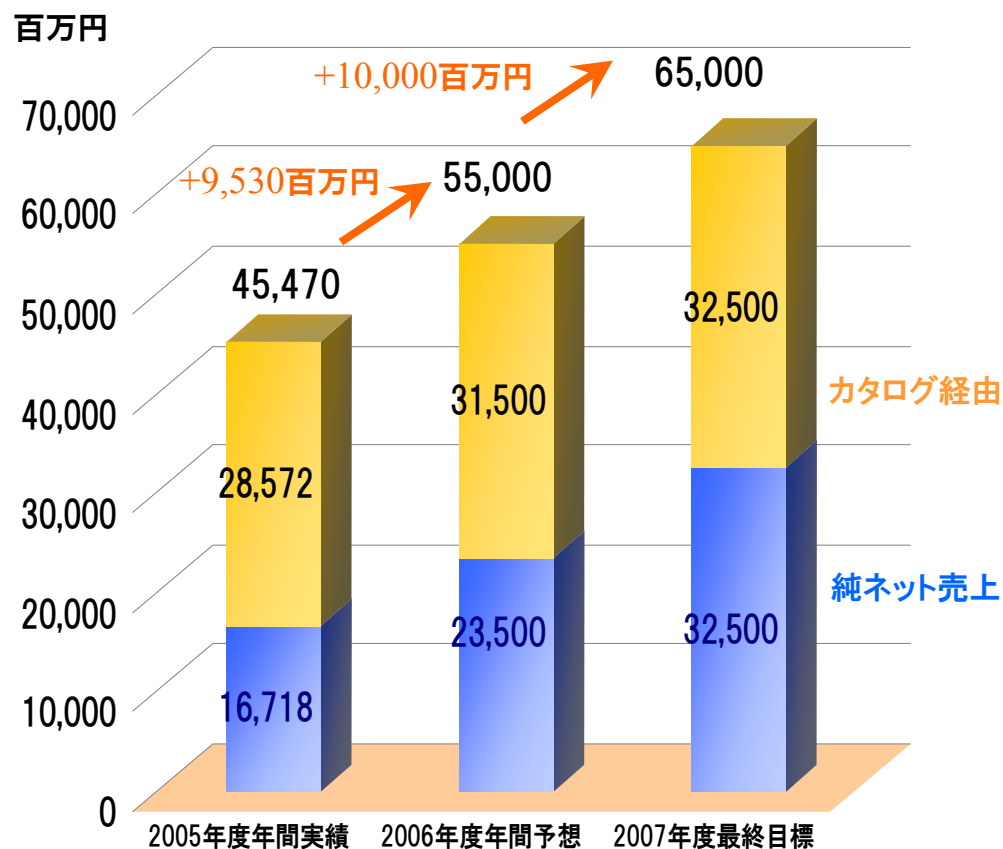
	2005年度	売上比	2006年度 連結予想	売上比	差額	対前年 増減率
売上高	145,453	-	147,000	-	1,547	1.1%
総原価	75,173	51.7%	74,738	50.8%	-435	-0.6%
売上総利益	70,279	48.3%	72,261	49.2%	1,982	2.8%
販管費	66,847	45.9%	67,760	46.1%	913	1.4%
営業利益	3,432	2.4%	4,500	3.1%	1,068	31.1%
経常利益	3,962	2.7%	4,700	3.2%	738	18.6%
当期利益	1,267	0.9%	3,500	2.4%	2,233	176.2%

2006年度セグメント別売上予想（対前年）

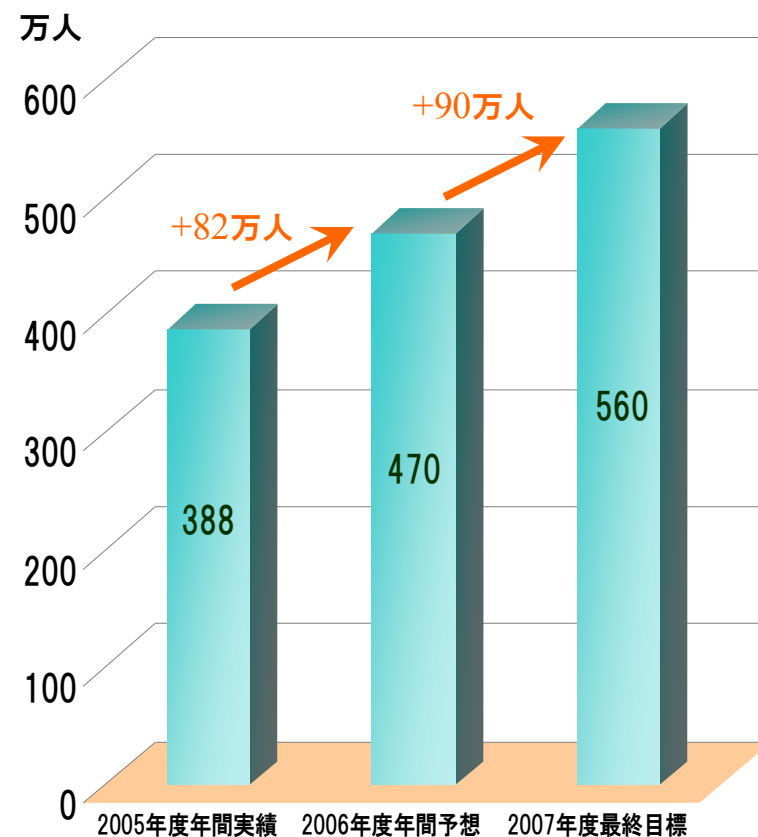


今後のネット売上・会員数について

ネット売上推移



会員数推移



2006年度下期の主な取組み

1. 読売テレビ放送株式会社(以下読売テレビ)との合併会社設立を基本合意
読売テレビとの間で、読売テレビのテレビショッピング
ならびにWEBショッピングを運営する会社を新た
に合併で設立することに本年7月に基本合意いたしました。



2. 中国通販事業開始
三井物産株式会社と共同で中国における卸売・小売
事業を行う新会社「上海千趣商貿有限公司」を3月に
設立いたしました。10月から上海におきましてカタログ
およびネットを使った通信販売事業を開始いたします。

3. フューチャーコンパス
4月に設立したWEB・モバイルを中心とした
コンテンツ販売事業を展開する子会社が、
10月に占いコンテンツを販売するサイト
「Pika Pika GARDEN」の運営を始めます。

4. ペットストリート
1月に設立したペット専門のコミュニティ
WEBサイト「ペットストリート」が
新たに10月リニューアルオープンいたします。



当社のCSR活動について（1）

当社は地球環境問題への取組みを企業の社会的責任の重要な柱の一つとして位置づけており、今後とも良き企業市民として貢献してまいります。



環境活動の一つとして今年3月に顧客参加型環境イベントとして始めた「2006年ベルメゾンの森キャンペーン」は約3ヶ月で予定の苗木3000セットを完売いたしました。本キャンペーンは参加番号の入ったステッカー付きのジュンベリーやローレル(月桂樹)、さくらんぼの木を1本1500円で購入し自宅で育ててもらう企画です。また売上の一部をノーベル平和賞受賞のワンガリ・マータイさんが創設した「グリーンベルト活動」に寄付いたします。



当社のCSR活動について (2)

環境配慮型商品の開発・採用について

2006年の秋冬号のカタログより環境に配慮した商品の販売をスタートいたします。商品には以下のマークを付与しております。秋冬号のマーク付与率は、約5%今後順次増やしてまいります。

- ①自然にやさしい商品マーク
「環境汚染・地球温暖化防止」
「自然破壊の防止」
に結びつく配慮をした商品に表示
- ②人にやさしい商品マーク
「化学物質や技術による人へのマイナス影響の排除・軽減」に配慮した商品に表示



配当・決算発表日程

○配当に関しましては、配当性向30%を予定しておりこの中間期の配当は、一株当たり10円とさせていただきます。そして年間配当は、20円を予定しております。

○2006年第3四半期決算発表について
発表日程 10月20日（金）

以上